



# 新毎日

6月8日(日)  
2008年(平成20年)

発行所：東京都千代田区一ツ橋1-1-1  
〒100-8051 電話(03)3212-0321  
毎日新聞東京本社

## 号外

# 3人死亡2人心肺停止

## 十数人けが 歩行者天国、次々刺され

# 秋葉原で通り魔



### 25歳容疑者逮捕

8日午後0時35分ごろ、東京都千代田区外神田4の秋葉原電気街の交差点で、トラックが歩行者数人をはねた。運転していた男は車を降り、持っていた刃物で歩行者を次々に刺した。男は駆け付けた警察官に取り押さえられ、殺人未遂容疑で現行犯逮捕された。男は、静岡県裾野市に住む加藤智大容疑者(25)で、刺したことを認め、「生活に疲れてやった」などと供述しているという。

警視庁などによると、けがをしたのは、はねられた人も含め、万世橋署交通課の男性警部補(53)ら17人(男性14人、女性3人)で、うち5人が心肺停止状態。午後3時過ぎに5人のうち男性3人の死亡が確認された。死亡したのは、19、47、74歳。

調べでは、トラックはレンタカーで、静岡県沼津市内のレンタカー会社営業所で8日午前8時から午後8時までの契約で借り出されていた。現場付近は、歩行者天国で日曜日とあってかなり混雑していたという。

現場近くにいた複数の目撃者によると、加藤容疑者が運転していたトラックが歩行人をはねたのは、歩行者天国となっている南北の通り(中

刺されて倒れた市民を救護する救急隊員―東京都千代田区外神田で8日午後1時、塩入正夫撮影

央通り)と、車の通行が可能な東西の通り(神田明神通り)が交わる交差点。トラックは、神田明神通りを西から東に向かって通過する際、横断歩道を渡っていた歩行者らをはねた。

交差点では「救急車、救急車」と叫ぶ歩行人らの声が飛び交い、トラックは数十メートルで止まった。加藤容疑者はナイフを持ってトラックから降り、交差点方向に歩いて戻ると、事故を知って駆け付けた警察官に、大声を出しながら、持っていた刃物で切りつけた。警察官が刺されると再び、悲鳴が起き「逃げるー、危ない」と歩行人がちりぢりに逃げたという。

これと前後して、歩行者の男女に馬乗りになってナイフで胸などを何度も刺した。

その後、加藤容疑者は刃物で通行人を次々に刺し、神田明神通りをナイフを振り回しながら西へ走って逃げた。警棒を持った警察官と一時もみ合いになったが、両腕を取り押さえられ、奥の路地で身柄を確保された。その周囲には、2人の歩行者が血を流して倒れており、千葉県松戸市の会社員の男性(27)は「周囲の人は怖がって遠巻きに見るだけだった」と震えていた。加藤容疑者は黄土色のジャケットを着ていたという。

【川上晃弘】